横浜市インフルエンザ流行情報 1号

横浜市健康福祉局健康安全課 / 横浜市衛生研究所

《トピックス》

横浜市内がインフルエンザの流行期に入りました。

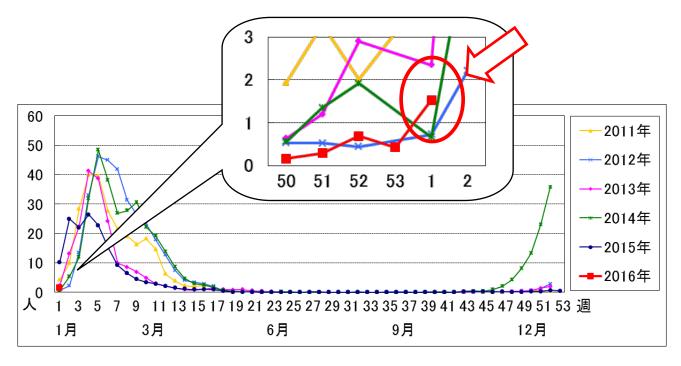
【概況】

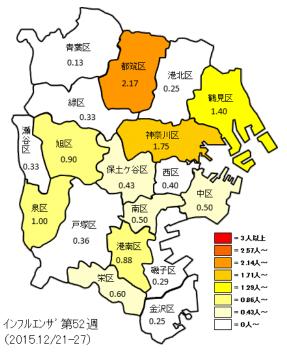
2016 年第1週(1月4~10日)の定点*1あたりの患者報告数は、横浜市全体で 1.53 と、流行開始の目安となる 1.00 を上回りました。

第1週の迅速診断キットの結果では A型 74.1%、B型 25.4%、ABともに検出 0.5%と、流行シーズン初めながらB型が多く検出されています。衛生研究所で 検査した市内のウイルス検出状況は AH1pdm09 76.9%(10件)、AH3 亜型(A 香港型)7.7%(1件)、B型(Victoria 系統)15.4%(2件)(1月13日現在)となっています。全国のウイルス検出状況*2では、AH3 亜型(A 香港型)、AH1pdm09、B型(Victoria 系統)、B型(山形系統)が混在しています。今後、インフルエンザの 本格的な流行が予想されるため、予防や早期受診などの対策*3が重要です。

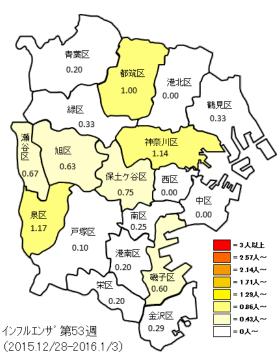
- ※1 定点・・定点とは、定期的にインフルエンザ患者発生状況を報告していただいている医療機関(市内 153 か所)のことで、そこから報告された患者数の平均値が定点あたりの患者報告数です。
- ※2 インフルエンザウイルス分離・検出速報(国立感染症研究所)
- ※3 インフルエンザ予防チラシ(横浜市)

○市内流行状況:市全体の定点あたりの患者報告数は、2016 年第1週1.53と、前週から増加し、 流行開始の目安である1.00を上回りました。





地図で表した直近3週間の 区別流行状况 (塗り分けの数字は 定点あたり報告数)



※参考リンク

近隣自治体の流行状況

- O神奈川県
- 〇川崎市
- 〇東京都

全国の流行状況

〇国立感染症研究所

【お問い合わせ先】 横浜市健康福祉局健康安全課 TEL 045 (671) 2442 横浜市衛生研究所感染症 · 疫学情報課

TEL 045 (370) 9279

